

町 政 一 般 質 問 通 告 一 覧 表

平成 2 7 年 9 月 定例会

平成 2 7 年 9 月 2 5 日

番 号	質 問 事 項 (件 名)	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手	議 席 番 号 氏 名
1	佐々町まち・ひと・しごと総合戦略・総合計画（後期計画）の策定に関する提案	佐々町まち・ひと・しごと総合戦略・総合計画（後期計画）の策定の中の基本的目標の（２）に、地域への新しいひとの流れをつくるとある。また、策定に向けた基本的考え方の（１）に、本町独自の戦略的な計画として総合計画を基本に人口減少を克服し、定住人口及び交流人口を増加させる重点的かつ戦略的な計画とするとある。 そこで具体的には、サンビレッジ周辺の整備を行いグランドの多目的利用、またMR小浦駅からサンビレッジ側への通路の新設等、交流人口の増加につながる施策の必要性を提案する。	町 長	3 番 寺崎 俊男
2	公共施設等総合管理計画の施策について	総務省が昨年４月に要請した公共施設等総合計画については、本町においても予算計上され、委託業者も７月決定し本格的に計画の策定に取り組みされていると思うが、計画策定にあたっての公共施設マネジメントについての基本的な取り組み方針と今後のスケジュールについて伺いたい。	町 長	6 番 平田 康範
	単式簿記から複式簿記への自治体会計制度の移行について	総務省が本年１月２３日に自治体の会計制度について、２０１７年までに民間並の単式簿記から複式簿記への導入を要請した。今後の取り組み方針とスケジュールを伺いたい。		
3	桜の今後の管理について	三大花まつりの河津・しだれ桜をはじめ町内には、多くの品種の桜が植えられています。その桜をどう管理して行くのか。 また、前回一般質問の回答として予算を伴い、担当の配置など内部協議させてもらいたいということだったが、その後の検討経過はどうなっているのか。	町 長	5 番 橋本 義雄
	町道整備（歩道・通り抜けのできない道路・拡幅を必要とする道路）について	今まで、歩道整備・通り抜けの出来ない道路・道路拡幅について、一般質問を行ってきましたが、実際に調査し把握しながら十分検討させていただく、との回答でしたが、その後どう検討されたのか。また計画があればお示し願いたい。		
4	法令遵守について	① 職員の服務と職務専念義務、営利企業等の従事制限の許可状況 ② 未利用財産の管理と未処理用地（未登記公衆道路等）の整理状況 ③ 補助金、交付金等の決定、確認は、適正処理されているか。	町 長	7 番 須藤 敏規

番号	質 問 事 項 (件 名)	質 問 の 要 旨	質 問 の 相 手	議 席 番 号 氏 名
5	原発の再稼働について	① 九電は、川内原発につづいて、玄海原発の再稼働をする計画です。町民のいのちと健康を守る方策を検討しているか。 ② 福島第1原発の事故は、収束していると思うか。 ③ 原発から30キロ圏外の自治体とその住民を切り捨てるかのように国には政策がないが、30キロをわずかにこえた町に住む町民を守るためには、このままでいいのか。町長の考えを問う。	町 長	9 番 仲村 吉博
6	職員の定数管理について	地域の自主性や自立性を活かした地方分権型・地域主導型の行政サービスを、より効率よく提供していくことが求められている昨今、住民ニーズは多様化し、業務は多岐にわたっていると思われる。 また、今回地方創生で求められているポイントで、地方が事業を創り出すことも求められている。現状の定数で充足しているのか伺いたい。	町 長	2 番 阿部 豊
	職員の身分保障について	道路交通法制度が厳罰化される中（公務執行中又は通勤途上の交通事故等）、地方公務員法が対応できかねている点があると推察されるが、町長の考えを伺いたい。		
7	佐々町に企業誘致をどのように行っているか。	佐々町は、単独運営していくためには税収を増やすことが大切で、そのためには企業誘致をおこない雇用の場をつくる必要がある。平成25年3月議会で議決し小浦免字長坂の土地を購入したが、その後の経過はどのようにになっているのか。	町 長	8 番 淡田 邦夫
	公共施設の改善、補修について	平成26年12月議会で質問した結果、町長答弁では設備改善であったが、その後どのように検討しているのか。		
	佐世保市と佐々町の関係について	佐世保市は、平成28年4月1日より中核市移行を目指している、中核市に移行することで市民サービスが向上するとともに、長崎県北または西九州北部地域を代表する都市として、中心的な役割を果たしていける。 当然、佐々町としてもいろいろな形で連携をお願いしていかなければならない。佐世保市に囲まれた佐々町としての対応、姿勢をどのように考えているのか。		